

# 平成 21 年度 事業 報告

平成 21 年 4 月 1 日 から

平成 22 年 3 月 31 日まで

当財団法人は、産業廃棄物の適正な処理、その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを目的に設立された法人であり、県民に信頼される廃棄物処理センターとして廃棄物の受入れを推進し、関係法令等を遵守した適正な処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する情報の発信や啓発事業に取り組み、県民の快適な生活環境の向上に努めた。

## 1 普及啓発事業

### (1) 情報公開

ホームページ（平成 16 年 6 月開設）内容を毎月 1 回以上更新し、最終処分場等施設や環境測定結果等に関する最新情報を周知した（平成 21 年度閲覧件数 9,244 件）。

（主な掲載項目）

- ・ 事業団概要、施設概要、利用案内、施設見学案内
- ・ 種類毎の受入基準、搬入予約、申込書等諸様式
- ・ 事業報告書、寄附行為、経営改善計画書
- ・ 環境測定結果、廃棄物一口メモ、廃棄物 Q & A
- ・ 維持管理記録簿

### (2) 廃棄物の適正処理に関する啓発

いわて環境王国展等のイベントにおいて、不法投棄の防止と最終処分場の現状やリサイクル製品推進事例、廃棄物サンプル等を紹介し、環境保全への意識啓発及びリサイクルの促進に取り組んだ。

また、新たに設置した第Ⅱ期最終処分場の漏水検知システムについて模型を使って分かりやすく説明した。

ア 出展等の実績

- ・ 4 月～6 月 余熱利用施設えさしクリーンパーク（パネル展示）
- ・ 8 月 施設公開／希少植物観察会
- ・ 11 月 いわて環境王国展（パネル・模型展示等）

イ パネルの掲載内容

- ・ 廃棄物の定義と種類 ・ 産業廃棄物と一般廃棄物 ・ リサイクル事業例
- ・ 廃棄物の受入実績 ・ 環境測定結果（排ガス、処理水、地下水）
- ・ 埋立処分場の種類 ・ 第Ⅱ期最終処分場の概要

### (3) その他視察等における啓発

県内外からの視察者（平成 21 年度 1,086 名）に対し施設案内等を行ったほか、事業者等からの電話等による廃棄物処理相談に対し、処理方法の指導やリサイクル事業への取組事例等の紹介を行うなど普及啓発に取り組んだ。

#### (4) 電子manifestの普及

電子manifest普及のため、県等と連携して広報チラシを受入窓口で配布するなど普及啓発に取り組んだ（平成21年度電子manifest件数2,554件）。

#### (5) 理事会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議題等
平成21年 5月28日	第41回理事会	岩手県水産会館	1 平成20年度事業報告及び決算 2 資産の総額の変更 3 新公益法人制度施行に係る対応方針
平成22年 3月29日	第42回理事会	いわて県民情報交流センター（アイーナ）	1 平成21年度収支補正予算 2 寄附行為及び諸規程の一部改正 3 平成22年度事業計画及び収支予算 4 平成22年度短期借入金の借入限度額 5 中期経営計画（平成20年度～平成22年度）の見直し 6 役員改選による理事長、副理事長及び常務理事の選任 7 評議員の選出

#### (6) 評議員会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議題等
平成21年 5月21日	第24回 評議員会	いわてクリーンセンター	1 会長及び副会長の選任 2 平成20年度事業報告及び決算 3 資産の総額の変更 4 新公益法人制度施行に係る対応方針
平成22年 3月23日	第25回 評議員会	いわて県民情報交流センター（アイーナ）	1 理事の選任 2 平成21年度収支補正予算 3 寄附行為及び諸規程の一部改正 4 平成22年度事業計画及び収支予算 5 平成22年度短期借入金の借入限度額 6 中期経営計画（平成20年度～平成22年度）の見直し 7 任期満了に伴う新役員の選任

## 2 環境保全事業

### (1) 周辺環境美化活動

平成 21 年 4 月と 11 月にセンター及び施設管理運営委託業者と合同でセンター周辺道路の環境美化活動「クリーン作戦」を行った。

### (2) 希少動植物保全事業

ビオトープに移植した希少植物の生育状況を定期的に観察・調査した。

また、センター内に自生する植物の生態系保護活動の一環として、平成 21 年 8 月の施設公開日に環境保全の大切さを学ぶ希少植物観察会を開催した（地元小学生や地元住民 88 名参加）。

## 3 廃棄物処理事業

### (1) 適正な廃棄物処理・管理の推進

平成 20 年後半からの景気低迷等の影響を受け、平成 20 年 11 月に長期収支計画（廃棄物処理料金）の見直しを行い、改めて廃棄物受入計画数量を定めたが、平成 21 年度は、240 日廃棄物の受入れを行い、受入量は 44,543 トン（前年度比較 5,347 トン減）で、1 日平均受入量は 185.59 トン（前年度比較 22.28 トン減）となり、廃棄物受入量は前年度比 10.7%の減少となった（焼却対象廃棄物 19.8%減、埋立対象廃棄物 8.1%減）。

一方、平成 21 年 4 月に「いわて第 2 クリーンセンター」が営業運転を開始した影響もあり、燃え殻は前年度比 41.6%の増加となった。

（別表：平成 21 年度廃棄物受入実績）

### (2) 第 I 期最終処分場覆土工事の実施

第 I 期最終処分場の埋立完了に伴い、平成 21 年 6 月から 9 月にかけて場内覆土工事を実施した（事業費 13,780 千円（税込み））。

### (3) 環境保全の推進

環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行った。排ガス・排水等の測定結果は、いずれも地元と締結している環境保全協定値を超えることはなかった（事業費 3,633 千円（税込み））。

### (4) 新公益法人制度

平成 23 年度一般財団法人移行申請に向けて公益・収益事業区分の検討を行い、平成 22 年度から新会計基準を適用することとした。